

(その四)

工場又は事業場の名称	日産化学工業（株） 袖ヶ浦工場五井製造所
------------	-------------------------

(3) 自主的取組実績の評価

ア (1)の計画年度における削減率についての進捗状況及び達成状況の評価

評価	計画年度の属する年度		
	平成21年度以前	平成22年度	平成23年度以降
A	目標年度の目標達成に向けて順調に進んでいる。	削減目標を達成できた。	計画年度の目標を達成できた。
B	目標年度の目標達成に向けて概ね順調に進んでいる（一部に課題がある。）。	削減目標を概ね達成できた（一部に課題がある。）。	計画年度の目標を概ね達成できた（一部に課題がある。）。 7/A
C	目標年度の目標の達成に困難な課題がある。	削減目標の達成に困難な課題がある。	計画年度の目標の達成に困難な課題がある。

備考 評価の欄は、該当するものを○で囲むこと。

イ 課題と対策

<課題>
当工場での製品構成が変化し、低揮発性の有機化合物の使用量が減少し
高揮発性の有機化合物の取扱量が増加しています。高揮発性化合物の増加に伴い
タンクの増設を実施したことで、タンクからの排出量が更に増加しました。
<対策>
有機溶媒の吸収装置をH23年度中に設置しました。

備考 この項の記載は任意であること。ただし、アの評価の欄がCの場合は、必ず記載すること。